



佐賀国道ニュース



平成25年12月24日

自治体へPR！情報化施工

情報化施工のさらなる普及のため、自治体をメインに情報化施工見学会（「TS出来形（土工）」、「TS・GNSS締固め」）を開催しました！

今回は**佐賀県・各市から20名、職員・委託職員17名、計37名の参加**でした。

近年の技術者、予算の減少傾向から自治体の方の関心も高く、質問も多々あり有意義な見学会でした。

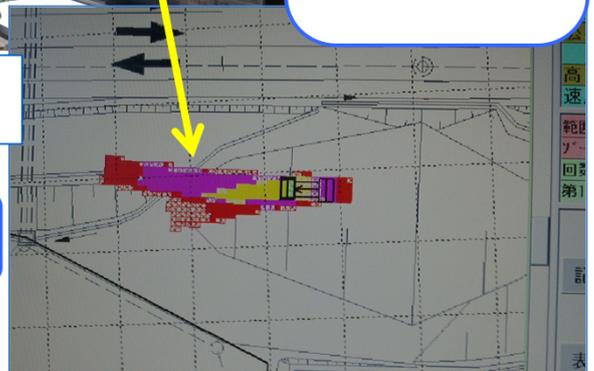
TS・GNSSで位置情報を取り込み、転圧箇所をデータベース化します。



平成25年11月20日（水）
「佐賀497号大曲地区改良工事」にて



転圧管理は、タイヤローラー運転席のディスプレイに、転圧回数毎に色分けした平面図が表示されます。どの場所を何回転圧したかが一目でわかり、転圧忘れを防げます。



発生土・搬入土で転圧回数は変えているのか？



土質毎に試験盛土して回数設定しています。

質疑・意見交換

市の実状として、適用可能な大きな現場はないが、人も減っているし、いずれ全ての現場で導入される時のために今から検討していきたい。



国土交通省 九州地方整備局
佐賀国道事務所

〒849-0924 佐賀県佐賀市新中町5-10
TEL : 0952-32-1151 FAX : 0952-33-0583

<http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/>